

外壁用
(下塗材)

セミフロンフィラーエポ

セミフロンフィラーエポは、特殊アクリルエマルションと水性エポキシ樹脂をベースにした可とう型改修塗材E(微弾性フィラー)です。水性エポキシ樹脂を配合することにより各種旧塗膜への優れた付着性を有し、幅広い用途で密着性の不安が軽減でき、また弾性も有することから、旧塗膜及び下地に発生した微細なクラックへの追従性に大きな効果が得られます。

特長

- 1) シーラー不要で、各種既存塗膜への付着性が良好です。
- 2) 適度な弾性を有することから、旧塗膜に発生したヘーグラックにも追従します。
- 3) 吸水性が少なく、上塗材を塗付した時の光沢は良好です。
- 4) 水性塗料の為臭気が少なく、取り扱いが容易です。
- 5) JIS A 6909 可とう型改修塗材Eの品質に適合します。

適用下地

外 壁:リシン、吹付タイル、モルタル、ALC、RC面等塗替え塗膜の改修用下塗材、窯業系サイディングボード

旧塗膜:アクリル樹脂塗料・ウレタン樹脂塗料・酢ビアクリル塗料・アクリルシリコン樹脂塗料

塗料性状

項目	内 容	
1 混合比	-	
2 色	白色	
3 艶	-	
4 比重	1.6	
5 固形分	76	
6 外観	白色液体	
7 消防法による危険物区分	-	
8 労衛法による表示対象物	-	

塗装条件

工法	材料名	塗回数	塗布量(kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせ補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー

*旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

荷姿

16kg

適合上塗材

セミフロンマイルド・セミフロンマイルドII・セミフロンスーパーMILD II
セミフロンアクア・セミフロンアクアII・セミフロンスーパーアクアII
セミフロンマイルド遮熱・セミフロンマイルドII遮熱・セミフロンスーパーMILD II遮熱
セミフロンアクアII遮熱・セミフロンスーパーアクアII遮熱

使用上の注意

- 1) 以下の場合は、塗装出来ませんのでご注意下さい。
 - ・天候が悪い(降雨、降雪、強風)場合。
 - ・湿度が85%以上ある場合。
 - ・気温が5℃以下の場合や、施工後数時間以内に5℃以下になる可能性がある場合。
 - ・被塗物が水で塗れていたり、錆、油等の遺物が付着している場合。
- 2) 過希釀や一度に厚塗り致しますと、塗膜にひび割れを起こす恐れがあります。
- 3) 材料は0℃以下になる場所及び直射日光の当る場所での保管は避けて下さい。
- 4) 塗装終了後は直ちに器具等を洗浄して下さい。
- 5) 強溶剤系塗料の上塗材は使用出来ません。
- 6) 取扱いは慎重に扱い、ラベルの注意事項に従って下さい。詳細についてはSDSをご参照下さい。

安全衛生上の注意

- 本来の用途以外に使用しないで下さい。 ●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱って下さい。 ●粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないで下さい。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。 ●必要に応じて個人用保護具を使用して下さい。 ●飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。口をすすぐで下さい。 ●粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けて下さい。 ●暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡して下さい。 ●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 ●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理して下さい。 ●施錠して子供の手の届かないところに保管して下さい。 ●直射日光や水漏れは厳禁です。 ●塗料などの缶の積み重ねは3段までとして下さい。 ●日光から遮断し、換気の良い場所で保管して下さい。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないで下さい。 ●内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄して下さい。 ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 □詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談下さい。